



令和5年11月18日（土） 市史編さん講座「一国一城令と鍋倉城」を開催しました

今年度の市史編さん講座は「一国一城令と鍋倉城」というタイトルで、遠野市史編さん調査研究員で日本城郭史学会盛岡支部長の神山仁さんに講演していただきました。

鍋倉城は天正年間（1573-1592）の築城とされ、明治2年（1869）まで遠野地方の政治の中心として維持され続けました。豊臣秀吉の奥羽仕置や元和元年（1615）の一国一城令を経て、鍋倉城が各時代の施策によりどのように位置づけられたのか、なぜ現在の姿で残ったのか、これまでにない視点で、各地の城の例と写真を交えながら解説していただきました。また鍋倉城だけでなく、花巻城など藩内の他の城についても知ることができました。

今回もインターネット配信を行い、会場含め20名あまりの方にご参加いただきました。12月2日（土）には、講師と一緒に鍋倉城を実際に見てまわる「鍋倉城を歩こう！」を開催する予定です。



▲会場の様子 ▼講師の神山仁さん



令和5年度古文書講座

古文書からみた 鍋倉城

本講座は古文書（くすし）を解説するだけではなく、その内容を通じて、今年三月に刊の史跡に指定された鍋倉城についてわかりやすく解説します。
家に伝わる古文書を読みたい方、古文書を初めて目にする方でも楽しめます。

2023年

第1回 12月8日（金）
古文書を読んでみよう！～遠野旧事記のなかの鍋倉城

第2回 12月15日（金）
古文書から推理しよう！～絵図を読む

第3回 12月22日（金）
清心尼は遠野にいた？

各回共通
時間 | 10:00～11:30
場所 | 遠野市立図書館視聴覚ホール
参加費 | 無料 定員 | 20名

講師
菊池秀男氏 遠野市史編さん近世部会委員

申込方法
電話で市史編さん室 ☎62-2340 へお申込みください。
ただし、定員に達し次第受付を締め切ります。

遠野市 市史編さん室
〒028-0515 岩手県遠野市東館町3番9号（遠野市立図書館・博物館内）
TEL: 0198-62-2340 FAX: 0198-62-5758

令和5年度古文書講座を開催します！

市史編さん講座に続き、今年度の古文書講座も鍋倉城がテーマです。古文書には鍋倉城がどのように記されているのか、一緒に読んでみましょう！それぞれの回にテーマが設定されていますので、ご興味のある回のみのご参加でも大丈夫です。

- 第1回 12/8
古文書を読んでみよう！～遠野旧事記のなかの鍋倉城
- 第2回 12/15
古文書から推理しよう！～絵図を読む
- 第3回 12/22
清心尼は遠野にいた？

参加には事前の申込みが必要となります。詳しくは市史編さん室までお問い合わせください。



令和5年11月20日（月）

第11回中世・文献グループ会議を開催しました



▲会議の様子

今年度末に刊行予定の『新編遠野市史 資料編 古代・中世』は、現在再校段階にあります。前回会議での協議内容をうけて校正を行い、再校ゲラの校正を行っています。

今回の会議では、口絵の内容を変更することについての協議と、再校ゲラの確認を行いました。口絵は資料の画像を単一で大きく掲載するものから、テーマを設けてそれに沿った写真を掲載することとしました。また再校ゲラで気になる点や修正点の確認を行いました。今後は主に文字校正を行っていきます。



令和5年11月24日（金）

第11回原始・古代・考古グループ会議を開催しました



▲会議の様子

『新編遠野市史 資料編 考古』も同じく再校段階にあります。

今回の会議では、口絵の内容や順番についての検討と、再校ゲラの確認を行いました。小見出しの位置や、年代の表記方法、遺跡の位置を示す際どこを基点にするかなどについて確認し、読者にわかりやすいように、遠野市の地図を追加掲載することとしました。

『考古』も『古代・中世』も大分全体の形が見えてきました。発刊まで、あと4か月です。



編さん室日記

今年も残すところあと1か月となりました。つまり着々と『新編遠野市史 資料編 考古／古代・中世』校了のリミットが迫っているということに他ならず、編さん室職員は恐々としています。

時節柄、クリスマスや年末の話題が増え、先日は「今年の漢字」の話題になりましたので、当室職員が選んだ今年の漢字をご紹介しますと思います。

「呪」…のろい、ではありません。遠野市立博物館の夏季特別展「遠野物語と呪術（通称：呪術展）」が例年になく大盛況であったことから。

「校」…校正に追われた今年1年を象徴。しかし来年以降も校正に追われることは間違いありません。

「移」…新型コロナウイルス感染症が5類に移行したり、戦争や物価変動など移ろいやすい世の中であったことから。

「動」…調査や旅行で外に出る機会が多かったことと、今後も沢山調査をしたいという希望を込めて。

「読」…ひたすら古文書と原稿と資料を読んでいた一年でした。来年もひたすら読みます。

編集・発行 遠野市民センター市史編さん室

〒028-0515 岩手県遠野市東館町3番9号（遠野市立図書館・博物館内）

TEL:0198-62-2340 FAX:0198-62-5758